

特集 平成29年度学校保健統計調査（発育状態調査）の結果（速報）

長崎県県民生活部統計課

この調査は、文部科学省が昭和23年度から毎年実施している基幹統計ですが、その結果を下記のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

なお、全国版については、健康状態調査も含め、文部科学省ホームページで公表されています。

注）文部科学大臣の公表が確定数である

1 調査の目的

幼児、児童及び生徒の発育状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査時期

学校保健安全法により、平成29年4月1日から6月30日までの間に実施された健康診断の結果に基づき調査

3 調査の範囲・対象

- 幼稚園、小学校、中学校、高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査対象校」とする。）
- 調査対象校に在籍する満5歳から17歳（平成29年4月1日現在）までの幼児、児童及び生徒の一部（抽出調査）

詳細については下表のとおり。

学校種別	学校数	調査対象者数
幼稚園	31	1,162人（男594人、女568人） 抽出率 9.8%
小学校	59	5,523人（男2,782人、女2,741人） 抽出率 7.7%
中学校	39	4,171人（男2,056人、女2,115人） 抽出率 11.2%
高等学校	27	2,340人（男1,168人、女1,172人） 抽出率 6.0%

注）発育状態調査は、調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別男女別に抽出された者を対象とする。
幼稚園には幼保連携型認定こども園を含んでいる。

4 調査事項

幼児、児童及び生徒の発育状態（身長、体重）

5 調査結果の概要

(1) 身長(長崎県平均値) (表1、図1・2)

男子の身長は、6歳、10～13歳の各年齢で前年度より高く、特に10歳、12歳で過去最高と同数値となっている。また、5歳、8歳は前年度と同数値だが、他の各年齢で前年度より減少している。

女子の身長は、7～10歳、14歳、16歳の各年齢で前年度より高く、13歳は前年度と同数値だが、他の各年齢で前年度より低くなっている。

男子の各年齢の身長差は11～12歳の間(7.8cm)が最も大きく、16～17歳の間(0.7cm)が最も小さい。

女子の各年齢の身長差は9～10歳の間(7.1cm)が最も大きく、16～17歳の間(-0.1cm)が最も小さい。

身長を30年前の昭和62年度(親の世代)と比較すると、最も差がある年齢は、男子では12歳で親の世代より2.9cm高くなっており、女子では10歳で親の世代より1.4cm高くなっている。

表1 年齢別 身長の平均値

区 分			平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差(A-B)	昭和62年度 (C)	差(A-C)	
男 子	幼稚園	5歳	110.1	110.1	0.0	110.5	-0.4	
		6歳	115.9	115.5	0.4	116.3	-0.4	
	小学校	7歳	121.7	122.0	-0.3	121.6	0.1	
		8歳	127.8	127.8	0.0	127.1	0.7	
		9歳	133.0	133.4	-0.4	132.7	0.3	
		10歳	138.9	138.6	0.3	137.9	1.0	
		11歳	145.1	144.9	0.2	142.8	2.3	
		12歳	152.9	152.6	0.3	150.0	2.9	
	中学校	13歳	159.6	158.8	0.8	157.5	2.1	
		14歳	164.5	164.7	-0.2	163.2	1.3	
		15歳	167.9	168.7	-0.8	167.9	0.0	
	高等学校	16歳	169.2	169.9	-0.7	168.9	0.3	
		17歳	169.9	170.5	-0.6	170.3	-0.4	
	女 子	幼稚園	5歳	108.8	110.4	-1.6	109.7	-0.9
			6歳	115.4	116.0	-0.6	115.1	0.3
		小学校	7歳	121.4	121.3	0.1	121.3	0.1
			8歳	127.2	126.9	0.3	126.5	0.7
9歳			133.1	132.9	0.2	132.8	0.3	
10歳			140.2	140.0	0.2	138.8	1.4	
11歳			146.2	146.4	-0.2	145.6	0.6	
12歳			151.3	152.0	-0.7	150.5	0.8	
中学校		13歳	154.7	154.7	0.0	154.5	0.2	
		14歳	156.7	156.1	0.6	156.1	0.6	
		15歳	156.5	156.9	-0.4	156.5	0.0	
高等学校		16歳	157.6	157.5	0.1	157.2	0.4	
		17歳	157.5	157.9	-0.4	158.0	-0.5	

(注) 1. 年齢は各年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ。

2. **太字**の部分は、調査実施以来過去最高または最高と同じだったことを表す。

(2) 体 重(長崎県平均値) (表2、図3・4)

男子の体重は、5～6歳、11歳、13～14歳の各年齢で前年度より増加しており、他の各年齢で前年度より減少している。

女子の体重は、7～8歳、16～17歳の各年齢で前年度より増加しており、14歳は前年度と同数値だが、他の各年齢で前年度より減少している。

男子の各年齢の体重差は、11～12歳の間(5.4kg)が最も大きく、5～6歳の間(2.1kg)が最も小さい。

女子の各年齢の体重差は、10～11歳の間(5.3kg)が最も大きく、16～17歳の間(-0.3kg)が最も小さい。

体重を30年前の昭和62年度(親の世代)と比較すると、最も差がある年齢は、男子では11歳で親の世代より3.3kg重くなっており、女子では12歳で親の世代より1.3kg重くなっている。

表2 年齢別 体重の平均値

区 分			平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差(A-B)	昭和62年度 (C)	差(A-C)
男 子	幼 稚 園	5 歳	19.0	18.9	0.1	19.1	-0.1
		6 歳	21.1	21.0	0.1	21.1	0.0
	小 学 校	7 歳	23.5	23.8	-0.3	23.4	0.1
		8 歳	26.7	27.1	-0.4	26.0	0.7
		9 歳	29.7	30.4	-0.7	29.4	0.3
		10歳	34.0	34.4	-0.4	32.6	1.4
		11歳	38.5	37.6	0.9	35.2	3.3
	中 学 校	12歳	43.9	44.1	-0.2	41.3	2.6
		13歳	48.8	47.8	1.0	46.8	2.0
		14歳	53.9	53.6	0.3	51.7	2.2
	高 等 学 校	15歳	57.5	60.4	-2.9	57.7	-0.2
		16歳	60.7	61.9	-1.2	58.3	2.4
		17歳	62.9	63.3	-0.4	60.3	2.6
	女 子	幼 稚 園	5 歳	18.4	18.8	-0.4	18.6
6 歳			21.1	21.3	-0.2	20.5	0.6
小 学 校		7 歳	23.9	23.5	0.4	22.9	1.0
		8 歳	26.6	26.3	0.3	25.5	1.1
		9 歳	29.8	29.9	-0.1	29.5	0.3
		10歳	33.6	33.9	-0.3	33.0	0.6
		11歳	38.9	39.2	-0.3	37.7	1.2
中 学 校		12歳	43.8	44.1	-0.3	42.5	1.3
		13歳	47.4	47.6	-0.2	46.9	0.5
		14歳	49.8	49.8	0.0	49.4	0.4
高 等 学 校		15歳	51.1	53.4	-2.3	51.4	-0.3
		16歳	53.3	53.1	0.2	52.2	1.1
		17歳	53.0	52.8	0.2	52.5	0.5

(注) 1. 年齢は各年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ。

2. **太字**の部分は、調査実施以来過去最高または最高と同じだったことを表す。

図1 本県の幼児、児童、生徒の年齢別身長(男子)

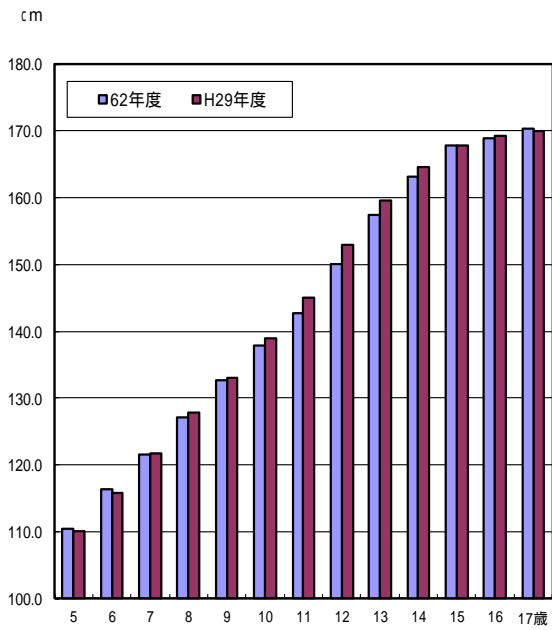


図2 本県の幼児、児童、生徒の年齢別身長(女子)

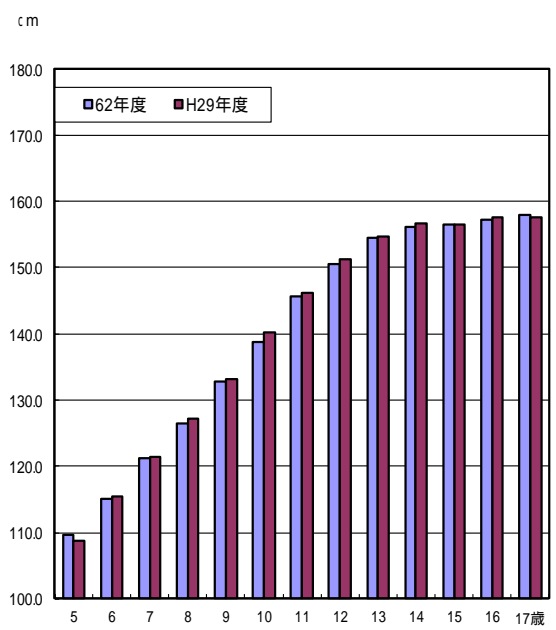


図3 本県の幼児、児童、生徒の年齢別体重(男子)

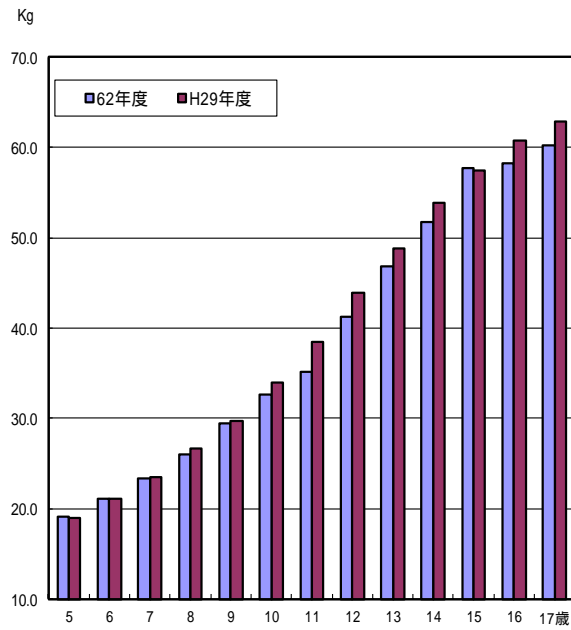
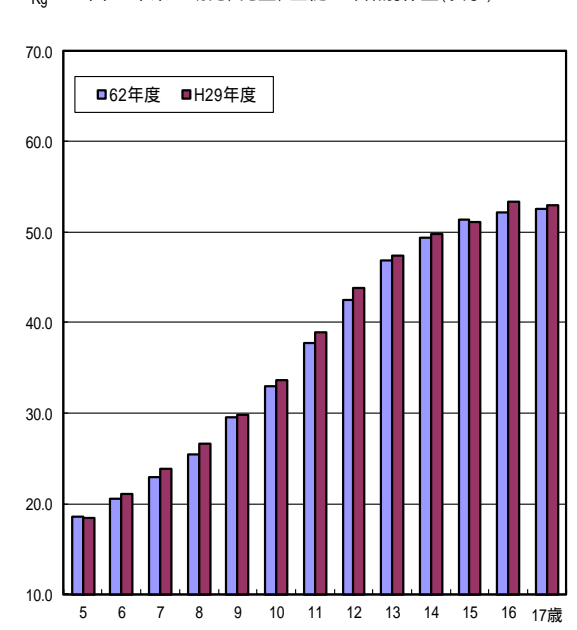


図4 本県の幼児、児童、生徒の年齢別体重(女子)



(4) 全国との格差(表3)

全国平均と本県の体位差を比較すると、30年前の昭和62年度(親の世代)では、男女ともほとんどの年齢で身長、体重のいずれも全国平均を下回っていた。

平成29年度をみると、身長は、男子が11～12歳で、女子が10歳、14歳で全国平均を上回っており、体重は、男子が5歳、11歳、16～17歳で、女子が6～8歳、12～13歳、16歳で全国平均を上回っている。

表3 全国との比較

(1) 身長

(単位:cm)

	年齢(歳)	平成29年度						昭和62年度					
		男子			女子			男子			女子		
		長崎県	全国	差	長崎県	全国	差	長崎県	全国	差	長崎県	全国	差
幼稚園	5	110.1	110.3	-0.2	108.8	109.3	-0.5	110.5	110.8	-0.3	109.7	110.0	-0.3
	6	115.9	116.5	-0.6	115.4	115.7	-0.3	116.3	116.6	-0.3	115.1	115.8	-0.7
小学校	7	121.7	122.5	-0.8	121.4	121.5	-0.1	121.6	122.3	-0.7	121.3	121.4	-0.1
	8	127.8	128.2	-0.4	127.2	127.3	-0.1	127.1	127.8	-0.7	126.5	127.1	-0.6
	9	133.0	133.5	-0.5	133.1	133.4	-0.3	132.7	133.0	-0.3	132.8	132.7	0.1
	10	138.9	139.0	-0.1	140.2	140.1	0.1	137.9	138.2	-0.3	138.8	139.2	-0.4
	11	145.1	145.0	0.1	146.2	146.7	-0.5	142.8	143.8	-1.0	145.6	145.8	-0.2
中学校	12	152.9	152.8	0.1	151.3	151.8	-0.5	150.0	150.7	-0.7	150.5	151.2	-0.7
	13	159.6	160.0	-0.4	154.7	154.9	-0.2	157.5	158.1	-0.6	154.5	154.6	-0.1
	14	164.5	165.3	-0.8	156.7	156.5	0.2	163.2	164.0	-0.8	156.1	156.3	-0.2
高等学校	15	167.9	168.2	-0.3	156.5	157.1	-0.6	167.9	167.7	0.2	156.5	157.1	-0.6
	16	169.2	169.9	-0.7	157.6	157.6	0.0	168.9	169.4	-0.5	157.2	157.6	-0.4
	17	169.9	170.6	-0.7	157.5	157.8	-0.3	170.3	170.3	0.0	158.0	157.8	0.2

(2) 体重

(単位:kg)

	年齢(歳)	平成29年度						昭和62年度					
		男子			女子			男子			女子		
		長崎県	全国	差	長崎県	全国	差	長崎県	全国	差	長崎県	全国	差
幼稚園	5	19.0	18.9	0.1	18.4	18.5	-0.1	19.1	19.2	-0.1	18.6	18.9	-0.3
小学校	6	21.1	21.4	-0.3	21.1	21.0	0.1	21.1	21.3	-0.2	20.5	20.9	-0.4
	7	23.5	24.1	-0.6	23.9	23.5	0.4	23.4	23.9	-0.5	22.9	23.3	-0.4
	8	26.7	27.2	-0.5	26.6	26.4	0.2	26.0	26.8	-0.8	25.5	26.3	-0.8
	9	29.7	30.5	-0.8	29.8	29.9	-0.1	29.4	29.9	-0.5	29.5	29.5	0.0
	10	34.0	34.2	-0.2	33.6	34.0	-0.4	32.6	33.4	-0.8	33.0	33.6	-0.6
中学校	11	38.5	38.2	0.3	38.9	39.0	-0.1	35.2	37.2	-2.0	37.7	38.3	-0.6
	12	43.9	44.0	-0.1	43.8	43.6	0.2	41.3	42.6	-1.3	42.5	43.5	-1.0
	13	48.8	49.0	-0.2	47.4	47.2	0.2	46.8	48.0	-1.2	46.9	47.1	-0.2
高等学校	14	53.9	53.9	0.0	49.8	50.0	-0.2	51.7	53.4	-1.7	49.4	49.8	-0.4
	15	57.5	58.9	-1.4	51.1	51.6	-0.5	57.7	58.4	-0.7	51.4	52.1	-0.7
	16	60.7	60.6	0.1	53.3	52.6	0.7	58.3	60.3	-2.0	52.2	52.7	-0.5
	17	62.9	62.6	0.3	53.0	53.0	0.0	60.3	61.8	-1.5	52.5	52.8	-0.3

(5) 肥満傾向児の出現率(表4、図5)

本県の出現率をみると、男子では11歳、14歳、16～17歳の各年齢で10%を超えているが、女子では全ての年齢で10%未満である。

男女の出現率を比べると、5～6歳、10～11歳、14歳、16～17歳の各年齢で、男子が女子を上回っている。

肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者である。

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100 (\%)$$

表4 肥満傾向児の出現率(全国との比較)

(単位: %)

	年齢(歳)	平成29年度					
		男子			女子		
		長崎県	全国	差	長崎県	全国	差
幼稚園	5	3.55	2.78	0.77	2.58	2.67	-0.09
小学校	6	3.90	4.39	-0.49	2.93	4.42	-1.49
	7	3.43	5.65	-2.22	8.12	5.24	2.88
	8	4.48	7.24	-2.76	6.99	6.55	0.44
	9	6.11	9.52	-3.41	7.42	7.70	-0.28
	10	8.61	9.99	-1.38	5.48	7.74	-2.26
中学校	11	12.11	9.69	2.42	9.78	8.72	1.06
	12	8.55	9.89	-1.34	9.74	8.01	1.73
	13	7.03	8.69	-1.66	7.19	7.45	-0.26
高等学校	14	10.61	8.04	2.57	5.42	7.01	-1.59
	15	7.92	11.57	-3.65	9.14	7.96	1.18
	16	10.21	9.93	0.28	6.78	7.38	-0.6
	17	10.94	10.71	0.23	8.28	7.96	0.32

図5 本県の肥満傾向児の出現率(男女比較) 平成29年度

